

## 2022年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月11日

上場会社名 旭化学工業株式会社  
 コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉浦 武  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長 (氏名) 松尾 陽介

TEL 0566-92-4181

四半期報告書提出予定日 2022年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年8月期第3四半期の連結業績(2021年9月1日～2022年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年8月期第3四半期	8,547	12.4	519	10.8	587	8.1	382	8.6
2021年8月期第3四半期	7,604	32.9	582		544		352	

(注) 包括利益 2022年8月期第3四半期 664百万円 (17.4%) 2021年8月期第3四半期 566百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年8月期第3四半期	118.50	
2021年8月期第3四半期	109.15	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年8月期第3四半期	6,727	5,173	76.9	1,602.76
2021年8月期	6,435	4,621	71.8	1,431.91

(参考) 自己資本 2022年8月期第3四半期 5,173百万円 2021年8月期 4,621百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年8月期		10.00		25.00	35.00
2022年8月期		10.00			
2022年8月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年8月期期末及び年間配当金予想額については未定です。

### 3. 2022年8月期の連結業績予想(2021年9月1日～2022年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	2.8	540	33.0	640	17.1	420	24.0	130.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年8月期3Q	3,896,000 株	2021年8月期	3,896,000 株
期末自己株式数	2022年8月期3Q	668,228 株	2021年8月期	668,208 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年8月期3Q	3,227,772 株	2021年8月期3Q	3,227,792 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 21「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(4) 新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策と経済活動の両立が進み景気の緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を背景としたエネルギー価格の高騰、米国の金利上昇による円安の進行等、物価上昇が起こっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、電動工具業界からの受注は巣ごもり関連商品が継続して好調に推移したことから増加しました。自動車業界からの受注は、部品供給不足の影響により減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は85億47百万円（前年同四半期比12.4%増）、営業利益は5億19百万円（同10.8%減）、経常利益は5億87百万円（同8.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億82百万円（同8.6%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①日本

国内は、部品供給不足の影響により電動工具部品と自動車部品共に受注が減少し、売上高は28億79百万円（前年同四半期比15.3%減）、営業利益は物価上昇により製造コストが増加し3百万円（同97.3%減）となりました。

#### ②中国

中国は、電動工具部品の受注増加や為替の影響もあり、売上高は52億19百万円（前年同四半期比30.1%増）、営業利益は5億41百万円（同12.6%増）となりました。

#### ③タイ

タイは、受注増加により、売上高は5億67百万円（同38.4%増）、営業損失は20百万円（前年同四半期は営業損失35百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億91万円増加し67億27百万円（前連結会計年度末比4.5%増）となりました。これは主に受取手形及び売掛金が69百万円、長期預金が1億47百万円それぞれ減少しましたが、現金及び預金が76百万円、棚卸資産が1億17百万円、その他流動資産が1億4百万円、有形固定資産が2億57百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ2億59百万円減少し15億54百万円（同14.3%減）となりました。これは主に買掛金が1億93百万円、その他流動負債が48百万円、未払法人税等が21百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億51百万円増加し51億73百万円（同11.9%増）となりました。これは主に利益剰余金が2億69百万円、為替換算調整勘定が3億24百万円それぞれ増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

### (4) 新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報

新型コロナウイルスの感染拡大により社会活動が制限されるなどした場合、営業活動が困難となる可能性があります。また、部品の調達困難に伴う当社製品の生産遅延などが想定されます。当社グループの経営成績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,452,800	1,529,087
受取手形及び売掛金	1,118,325	1,049,018
商品及び製品	253,487	317,474
仕掛品	158,067	193,703
原材料及び貯蔵品	206,292	224,597
その他	233,367	338,091
貸倒引当金	△520	△470
流動資産合計	3,421,821	3,651,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	502,118	519,895
機械装置及び運搬具(純額)	460,912	624,584
土地	882,087	894,512
その他(純額)	107,041	170,443
有形固定資産合計	1,952,160	2,209,436
無形固定資産	11,707	14,598
投資その他の資産		
投資有価証券	135,264	78,890
繰延税金資産	15,818	34,062
長期預金	821,520	673,529
その他	80,501	68,679
貸倒引当金	△3,059	△3,059
投資その他の資産合計	1,050,045	852,102
固定資産合計	3,013,912	3,076,138
資産合計	6,435,733	6,727,640
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,124,757	931,440
未払法人税等	87,695	65,916
賞与引当金	52,711	50,222
役員賞与引当金	13,500	7,875
その他	317,759	269,513
流動負債合計	1,596,423	1,324,968
固定負債		
繰延税金負債	164,342	178,001
役員退職慰労引当金	46,666	43,432
退職給付に係る負債	6,142	7,853
その他	263	45
固定負債合計	217,415	229,331
負債合計	1,813,838	1,554,300

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	2,830,316	3,099,851
自己株式	△298,957	△298,973
株主資本合計	3,933,085	4,202,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,857	23,249
為替換算調整勘定	622,952	947,486
その他の包括利益累計額合計	688,809	970,735
純資産合計	4,621,894	5,173,339
負債純資産合計	6,435,733	6,727,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)
売上高	7,604,717	8,547,175
売上原価	6,495,064	7,468,911
売上総利益	1,109,653	1,078,263
販売費及び一般管理費	526,873	558,308
営業利益	582,779	519,954
営業外収益		
受取利息	19,784	32,061
受取配当金	202	214
為替差益	—	13,731
補助金収入	2,185	13,336
その他	3,352	8,675
営業外収益合計	25,525	68,020
営業外費用		
支払利息	171	59
為替差損	63,824	—
その他	251	—
営業外費用合計	64,247	59
経常利益	544,057	587,915
特別利益		
固定資産売却益	3,524	2,032
特別利益合計	3,524	2,032
特別損失		
固定資産売却損	1,055	2,189
固定資産除却損	1,126	1,492
減損損失	7,733	3,762
特別損失合計	9,915	7,444
税金等調整前四半期純利益	537,666	582,503
法人税、住民税及び事業税	139,727	186,234
法人税等調整額	45,608	13,761
法人税等合計	185,336	199,995
四半期純利益	352,330	382,507
親会社株主に帰属する四半期純利益	352,330	382,507

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)
四半期純利益	352,330	382,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,502	△42,608
為替換算調整勘定	208,200	324,534
その他の包括利益合計	213,703	281,926
四半期包括利益	566,033	664,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	566,033	664,433
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2020年9月1日 至2021年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	タイ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	3,400,135	3,794,653	409,928	7,604,717	—	7,604,717
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	218,004	—	218,004	△218,004	—
計	3,400,135	4,012,658	409,928	7,822,722	△218,004	7,604,717
セグメント利益又は損失 (△)	131,539	481,496	△35,586	577,450	5,329	582,779

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「タイ」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては7,733千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2021年9月1日 至2022年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	タイ	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
製品売上	2,703,968	4,700,790	515,890	7,920,649	—	7,920,649
金型売上	175,425	399,544	51,555	626,526	—	626,526
顧客との契約から生じる 収益	2,879,393	5,100,335	567,446	8,547,175	—	8,547,175
その他収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,879,393	5,100,335	567,446	8,547,175	—	8,547,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	119,416	—	119,416	△119,416	—
計	2,879,393	5,219,752	567,446	8,666,591	△119,416	8,547,175
セグメント利益又は損失 (△)	3,562	541,979	△20,109	525,433	△5,478	519,954

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「タイ」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3,762千円であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。